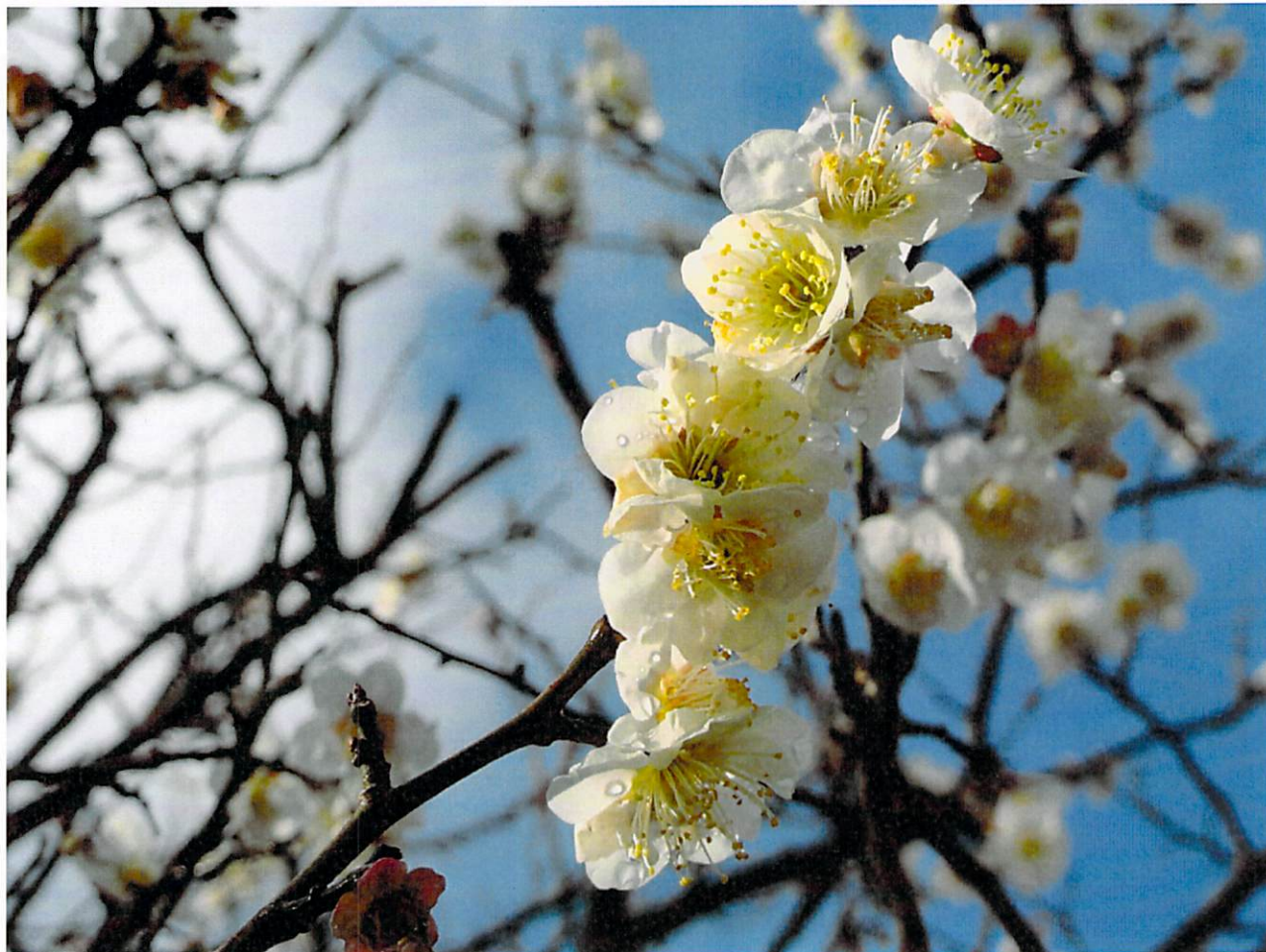


2017年1月 



撮影 田中江里



ボストン見学ツアー



昨年12月4日から7日まで、ボストンの病院見学ツアーに参加してきました。

目的は新しい放射線治療の見学と、世界一有名な病院
マサチューセッツ総合病院 (Massachusetts General Hospital)のがん病棟見学。

将来当院の近くにがんセンターを作る構想があるためです。

見学はたった1日でしたが、充実した1日でした。

新しい治療はホウ素中性子捕捉療法というものです。がんを集積する特性をもったホウ素薬剤を投与してがんを集積を確認したあと、加速器で作られた中性子を患部に照射するというもの。するとがん細胞内でホウ素と中性子の核反応で放射線が発生しがん細胞だけが破壊され、浸潤性の強いがん、多発がんなどに効果が期待できるそうです。すでに筑波大学や大阪大学では試されているようですが

まだ広まるには至っていませんし、保険も通っていないものです

(世界的にはフィンランドでの研究が盛んなよう)。

また今回マサチューセッツ総合病院を見学できたのは、東日本大震災の際にボランティア協力を申し出たボストンの医師とのやりとりが繋がって実現したとのこと。人との繋がりがまた新たな可能性を導きだすのを見させてもらったと思います。

<2016.12月 江里アロクより抜粋>